

中国地方におけるトンネルの合理的設計・施工に関する研究

NPO 法人臨床トンネル工学研究所 名誉会員 中川浩二
広島県 非会員 ○梶村隆穂

1. 研究会の目的

「中国地方におけるトンネルの合理的設計・施工に関する研究会」では、当地方におけるトンネルの調査、設計、施工、維持管理に関する資料を収集・整理して、今後の合理的なトンネルの設計・施工に資することを目的とし、活動を行っている。

2. 研究会の構成員

会長である NPO 法人臨床トンネル工学研究所の中川浩二理事長や山口大学工学部の進士正人教授といった学識経験者のほか、国土交通省中国地方整備局、西日本高速道路㈱、中国 5 県、中国地方の政令市 2 市及び広島高速道路公社の代表者が本研究会の構成員となっている。これは、発注者の立場として各々所有しているトンネルの調査、設計、施工、維持管理に関する資料といった情報・技術等を提供しあい、助言等を行うことで、本研究会の目的を達成しようとするものである。

3. 研究会の活動内容

毎年度、机上での作業部会及び現場での研修会を行っている。

作業部会では、各々持ち寄ったトンネルの調査・設計・施工・維持管理に係る議題について議論したり、施工事例を発表し、情報共有することで、また、現場研修会では、実際に様々な地山特性の現場を見学し、現行の施工における課題点、品質上の改善点などについて意見交換を行うことで、今後の合理的なトンネルの設計・施工に活用している。

4. 本年度の活動内容、成果

平成 24 年度の活動は以下のとおりである。

作業部会：平成 24 年 10 月 12 日開催

開催内容①議題討論

- ・トンネルの新技术，新工法の活用について
- ・坑口部の積算について
- ・トンネルにおける耐震化に向けた取り組み状況について
- ・D I 区間におけるインバートの省略について
- ・トンネル掘削に伴う発破使用について

開催内容②工事報告

- ・島根県より、国道 485 号（松江だんだん道路）和久羅トンネルの施工について、事例発表を行った。

現場研修会：平成 25 年 2 月 12 日開催

- ・広島県施工，主要地方道矢野安浦線（仮）熊野黒瀬トンネル
 - ・国土交通省中国地方整備局施工，東広島・呉道路（仮）金剛山トンネル
- の 2 箇所のトンネル工事現場にて，現場研修会を行った。

作業部会においては，それぞれが持ち寄ったテーマについて意見交換を行い，情報共有を行うことができた。また，島根県において施工された和久羅トンネルの事例発表では，地山強度が低い場合でのトンネル掘削における沈下変形抑制の手法についての事例や今後の課題等の報告が行われた。

現場研修会においては、2箇所のトンネルにおいて切羽の状況や施工状況、現場の整理状況等を見学し、意見交換を行った。

今後同様な条件下でトンネルの設計・施工を行う場合、これらの情報を活用することで、より合理的な設計・施工が可能となるものとする。

5. 活動状況

(仮) 熊野黒瀬トンネルにおける現場研修会の状況



(仮) 金剛山トンネルにおける現場研修会の状況

